



2026年2月13日

## 各 位

会 社 名 サ ン デ ン 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 徐 澄  
(コード番号 6444 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 人事本部 本部長 太田 俊行  
TEL (0270) 32-1321

### 取締役候補者及び代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会における審議の結果、2026年3月31日開催予定の当社第100期定時株主総会に付議する取締役候補及び代表取締役の異動に関して決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 取締役候補 (8名)

(2026年3月31日開催予定の当社第100期定時株主総会に付議する予定です。)

	(氏名)	(役職) * 1	(現職)
(再任)	徐 澄	代表取締役 社長執行役員	代表取締役 社長執行役員
(再任)	于 芝涛	取締役	取締役
(新任)	張 賀	取締役	
(新任)	孫 佳慧	取締役	監査役
(再任)	小林 英幸	取締役 副社長執行役員	取締役 副社長執行役員
(再任)	巨 東英	取締役(社外)	取締役(社外)
(新任)	田 長青	取締役(社外)	
(新任)	李 明	取締役(社外)	

\* 1 : 役職については株主総会後の予定の役職を記載しております

##### 2. 退任取締役

	(氏名)	(現職)
(退任)	高 玉玲	代表取締役 会長
(退任)	王 志剛	取締役 副社長執行役員
(退任)	趙 福全	取締役(社外)
(退任)	王 震坡	取締役(社外)

王 志剛は、取締役退任後も副社長執行役員の職務を引き続き担当し、当社事業の推進に継続して貢献してまいります。

### 3. 代表取締役の異動について

#### (1) 退任予定の代表取締役

氏名	新役職名（予定）	現役職名
高 玉玲 ガオ ユリイ	—（退任）	代表取締役会長

#### (2) 異動の理由

代表取締役会長 高 玉玲は、一定の役割を終え、経営体制の明確化および意思決定の迅速化を図るため、定時株主総会終結時をもって退任する予定です。これにより、当社は代表取締役 社長執行役員 1名の体制といたします。

### 4. 新任取締役候補者

(氏名)

(新任) 張 賀  
 Zhang He

#### 【略歴】

2008年8月	青島海信日立空調システム有限公司	評価主任
2017年4月	青島海信日立空調システム有限公司	完成品品質部総經理
2020年8月	青島海信日立空調システム有限公司	製造センター総經理
2021年1月	青島海信日立空調システム有限公司	副総裁兼紀律検査委員会書記
2023年11月	海信集団控股股份有限公司	最高情報責任者（CIO）、スマート製造推進部 総經理
2025年1月	海信集団控股股份有限公司	最高情報責任者（CIO）、製造センター総裁、デジタル品質センター 総經理
2025年9月	海信集団控股股份有限公司	最高情報責任者（CIO）、デジタル品質センター総經理 (現任)

#### （重要な兼職の状況）

選任理由 海信集団控股股份有限公司 最高情報責任者（CIO）、デジタル品質センター総經理  
張 賀氏は、IT・情報管理及びスマート製造に関する豊富な経験を有しており、これまでに海信集団及びその子会社で、最高情報責任者（CIO）、スマート製造推進部 総經理、製造センター総裁、デジタル品質センター 総經理等、複数の重要なポジションを歴任してきました。同氏は、企業のIT、製造・品質等の分野で豊富な実務経験を積んでおり、会社に対して効果的なリーダーシップと意思決定支援を提供することができます。また、最高情報責任者（CIO）として、同氏は優れた財務統括能力とリーダーシップを発揮し、企業の健全な成長を促進しました。

同氏は、その優れた能力と経験を十分に生かして、当社グループの意思決定を確実に実施し、取締役としての監督責任を果たすとともに、企業成長のための優秀な人材の選抜と育成を行うことができる人材と判断し、取締役候補としての選任をお願いするものです。

(氏名)

(新任) 孫 佳慧

【略歴】

- 2012年2月 TMF GROUP 会計士補佐  
2012年10月 天職国際会計士事務所 監査員  
2014年9月 海信集團有限公司 監査部 監査士  
2017年8月 海信集團有限公司 経営・財務管理部 経営分析經理  
2018年7月 海信電子情報グループ公司 経営・財務管理部 経営分析經理  
2019年1月 海信視像科技股份有限公司 経営・財務管理部 副總經理  
2020年6月 海信集團控股股份有限公司 経営・財務管理部 経営管理部部長  
2021年1月 海信集團控股股份有限公司 経営・財務管理部 副總經理  
2021年6月 当社 監査役 ※3月30日辞任予定  
2024年11月 海信集團控股股份有限公司 経営・財務管理部 財経管理総監(現任)  
2025年5月 海信集團控股股份有限公司 最高財務責任者(CFO)、財務センター総經理(現任)

(重要な兼職の状況)

海信集團控股股份有限公司 最高財務責任者(CFO)、財務センター総經理

選任理由

孫佳慧氏は長年にわたって監査、財務および経営分析の業務に従事し、各分野で幅広い知識と経験を有しています。2014年にHisenseグループに入社し、2019年に海信視像科技股份有限公司 経営・財務管理部副總經理に就任、2020年に海信集團控股股份有限公司 経営・財務管理部副總經理を務め、また、2021年6月からは、当社の監査役として、財務の視点から会社の監査および経営に貢献をしました。同氏は、その優れた能力と経験を十分に生かして、当社グループの意思決定を確実に実施し、取締役としての監督責任を果たすとともに、持続的な企業成長のための経営管理を行うことができる人材と判断し、取締役候補としての選任をお願いするものです。  
※孫佳慧氏が、親会社グループであるハイセンスグループ内部の人事調整により、3月30日に監査役を辞任する予定です。

(氏名)

(新任) 田 長青

【略歴】

- 1990年5月 鄭州紡織工学院 暖房・空調工学研究室 副教授  
1999年5月 清華大学 給熱・ガス供給・換気・空調工学専攻 工学博士課程修了  
2003年8月 清華大学 熱エネルギー・動力工学分野 博士後期研究員  
2005年7月 中国科学院 理化技術研究所 副研究員  
2007年2月 中国科学院 理化技術研究所 研究員(現任)

(重要な兼職の状況)

中国科学院 理化技術研究所 研究員

選任理由

田 長青氏は、中国科学院 理化技術研究所において研究員・博士生指導教官・研究グループ長を務めるとともに、長年にわたり制冷・空調技術、電動車両熱管理、新

エネルギー技術等の研究開発に従事しており、国際的にも高い評価を受ける研究者です。同氏は、清華大学にて供熱・空調工学の博士号を取得後、同大学博士後研究員を経て中国科学院に着任し、2007年より研究員として多数の国家プロジェクト

(国家863計画、国家重点研究開発計画等)を主導してきました。食品冷凍・冷蔵技術、新エネルギー車両の熱システム、人工環境技術など幅広い領域で研究実績を有し、国際学術誌に多数の論文を発表しているほか、産業界・学界において要職(中国自動車工程学会熱システム分会主任委員、中国制冷空調工業協会冷凍冷蔵分会会長等)を務めています。また、同氏は新技术の社会実装を重視し、企業との共同研究、装置・部品技術の产业化プロジェクトにも長く関わっており、技術開発から産業応用まで一貫した知見を有しています。同氏には、その専門的な技術能力と経験を生かして、当社グループの経営の透明化に貢献していただくとともに、企業価値の持続的向上の為、経営の監督を行っていただくのに適切な人材と判断し、社外取締役候補としての選任をお願いするものです。

#### ■独立性について

同氏と当社との間には取引関係はございません。同氏は当社の定める「社外役員独立性基準」を満たしており、独立性が認められます。

同氏の選任が承認された場合、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出る予定であります

(氏名)

(新任) 李 明

#### 【略歴】

2006年12月	吉林大学自動車工学院 講師
2009年9月	吉林大学自動車工学院 准教授
2010年8月	米国コロラド大学 客員研究員
2010年12月	吉林大学自動車工学院 実験室主任
2012年9月	吉林大学自動車工学院 学科書記兼副学科長
2013年8月	江蘇省科学技術鎮長団、丹陽市界牌鎮副鎮長(出向)、雲陽街道副主任(出向)、常州市新北区人材弁公室主任(出向)。
2018年9月	吉林大学自動車工学院 学科主任
2018年10月	江蘇超力電器有限公司 起業・イノベーション人材
2020年9月	吉林大学自動車工学院 教授(現任)
2023年6月	長春捷翼汽車科技株式会社独立取締役
2025年1月	吉林大学自動車工学院 副学長(大学院教育・学科建設・人材採用担当)(現任)

(重要な兼職の状況)

吉林大学自動車工学院 教授

吉林大学自動車工学院 副学長

選任理由 李明氏は吉林大学自動車工学院の教授・博士課程指導教員であり、副院長として研究組織の運営にも携わるとともに、新エネルギー車の熱管理、電池熱安全、CO<sub>2</sub>ヒートポンプ、統合熱管理システムなど、自動車電動化に不可欠な熱マネジメント分野を専門とする第一線の研究者です。博士号取得後は長年同大学で研究・教育に従事し、車両熱管理技術や新型冷媒、電池熱管理に関する国家級・省部級・企業共同プロジェクトを多数主導・参画し、国際学術誌にも多くの成果を発表しています。

また、多くの企業との共同研究を通じ、車載熱管理デバイスや電池冷却システム、低温対応熱ポンプ技術など研究成果の実用化に深く関わり、技術顧問や独立董事としての経験も有しています。こうした学術的知見と産学連携の実務経験に基づき、当社の電動化領域における技術戦略への助言、経営の透明性向上、企業価値の持続的向上に寄与していただける人材と判断し、社外取締役候補者として選任をお願いするものです

■独立性について

同氏と当社との間には取引関係はございません。同氏は当社の定める「社外役員独立性基準」を満たしており、独立性が認められます。

同氏の選任が承認された場合、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出る予定であります

以上